

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月12日			
平成15年度	事業コード	23130	電話	042-751-9140
担当部課名	消防本部	警防	課	
事務事業名	消防活動費			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第3章	安全に暮らせる都市の実現をめざして	事業開始年度
基本施策名	第1節	災害に強いまちづくり	63以前年度
施策名	第3施策	消防力の強化	

## 2 実施根拠及び関連法令等

消防組織法第6条（市町村の消防責任）
--------------------

## 3 事務の区分

自治事務
------

## 4 経費の区分

その他の経費
--------

## 5 事務事業の分類

市単独事業
-------

## 6 受益者負担

なし
----

## 7 事業概要

(1) 事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2) 対象(誰、何)
複雑多様化する災害現場に対応でき、高度な消防技術の向上と消防資機材の整備を図ることを目的とする。	市民
	対象数 620000
(3) 平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
消防活動に必要な消耗品の購入（化学火災対応消火用原液及び危険物漏洩対応用油処理剤等） 消防活動等に必要な備品の購入（消火用ホース） 平成14年中の災害件数 （1）火災272件 （2）その他災害出場件数（ガス漏洩・警戒・風水害等）1,215件	
(4) 個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
	技術の向上、安全確保及び特殊災害対応	資機材の充実及び隊員の安全確保	災害活動における安全の確保と消防活動能力の向上	100	100	100	100	100
	安全確保を念頭においた効果的活動能力の向上	配備資機材の効果的運用	隊員各個の安全確保と的確な活動範囲の把握	100	100	100	100	100

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	決算(予算)額	10,443	15,108	7,396	3,753	3,753
	人員・時間数	1/人・25	1/人・25	1/人・20	1/人・15	1/人・15
	人件費	300	300	250	200	200
	その他経費					
	合計	10,743	15,408	7,646	3,953	3,953
特定財源		0	0	0	0	
対象数		600	600	610	620	620
対象の単位あたり経費		17.9	25.7	12.5	6.4	6.4

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A : 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B : 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C : 達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	災害現場での活動に際し、装備品、消耗品の更なる充実が必要と考える。
(2)必要性 評価 A ▼	A : 適応している	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっていない
	B : 一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C : 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある
		説明	市域の発展により、活動が拡大するため、危機管理上の観点からも更に充実する必要がある。
(3)有効性 評価 A ▼	A : 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B : 一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C : 有効ではない		
		説明	人的、施設的な充実は市民の安全に直結する。
(4)効率性 評価 A ▼	A : 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B : 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C : 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない
		説明	充実することにより、活動能力が向上する。
(5)公平性 評価 A ▼	A : 公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B : 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C : 公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	市民に平等にサービス対応ができていると考える。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明： 隊員の安全確保充実により、更なる活動範囲の拡大が図られる。	手段	安全と経費は図ることはできない。
		削減額	千円

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較 各都市の地勢等環境の違いから、比較することはできない。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 備品、消耗品等の充実により更に有効な消防活動が図られる。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--